



学校長あいさつ

いわき支援学校くぼた校は、平成27年4月に福島県立勿来高等学校の校舎内に開校し、今年度9年目を迎えました。

福島県内では初めての、県立高等学校の校舎を共有した特別支援学校の分校として、いわき市南部を中心とする地域からの強い要望と願いのなかで設置された学校です。

令和5年度は、16名の新入生を迎え、2年生10名、3年生11名、計37名でスタートしました。

学校教育目標には「自ら学ぶ人」「心ゆたかな人」「じょうぶな人」の3つを掲げ、

- ① 生徒の教育的ニーズに応じた指導の充実
- ② 自立と社会参加に向けた職業教育の実践
- ③ 健康で安全な生活の推進

この3つを柱に、日々の授業の充実に取り組んでおります。

また、御家族、地域の関係機関の皆様の御理解・御支援をいただきながら、「共生社会の形成に向け地域と連携した取り組み」を行い、多様性を認め合う教育やSDGsの視点をもった活動を大事にいたします。

くぼた校では、地域の企業様に御協力いただきながら、1年生段階から「デュアルシステム型学習」を取り入れるとともに、産業現場等における実習を通して働く力や生活する力を培い、自分自身の良さと課題を知ることで、自己実現と進路実現につなげることができています。

これからも地域の皆様に御支援をいただきながら、一人一人に合った進路実現のため教育活動の充実に努めてまいります。

また、本校では、いわき地区における特別支援教育の「センター的機能」の一環として、中学校や高等学校への相談支援や先生方の研修支援も行っておりますので、お気軽にご相談ください。

今年度も、学校と御家庭との共通理解・役割分担、地域との連携のもと、生徒一人一人の学びの充実と共生社会の形成に向けた取り組みを継続してまいりますので、皆様の御支援と御協力をどうぞよろしく願いいたします。



校長 菅野 美恵子